

7月17日(月)

## 謙 虚 な リ ー ダ ー

聖書朗読 マタイ 23:1～15

あなたがたの間では、そうではありません。あなたがたの間で偉くなりたと思う者は、みなに仕える者になりなさい。あなたがたの間で人の先に立ちたいと思う者は、あなたがたのしもべになりなさい。 マタイ 20:26～27

イエス様の素晴らしい教えの一つは、行いの誠実さについてです。見返りを期待して誰かに何かを与えたり、称賛されることを期待して貧しい人を助けたりすることは、行いそれ自体は素晴らしいですが、動機が健全とはいえません。

マタイ 23 章でイエス様は指導者たちに教えています。その教えで、イエス様は指導的立場に立つ人・リーダーは謙虚な奉仕者であるべきだと教えています。またイエス様は、ただ謙虚な奉仕者でいるだけではなく、なぜリーダーとして奉仕するのかという動機が大切だと教えています。その動機は自分自身が他の人からの注目を集めることではありません。他の人を助けるという目的が動機であるべきです。

指導者になることを望むより、奉仕者になることをまず望むべきです。奉仕者になった上で、指導的立場に立つことは良いことです。指導的立場に立つことにより、さらに良い働きをすることになるなら、それが最良と言えるでしょう。子どもが大好きな先生や、お年寄りの方、また子どもに聖書の物語を読み聞かせるお母さんを思い起こしましょう。奉仕者が心から奉仕を行いたいと思う気持ちが、その行動に意味を持たせるのです。

讃美歌 121

祈り 神様。よき奉仕者となれるよう助けて下さい。プライドや自己中心的な考えなどを捨てて、家族、友達、道端で助けを必要としている人々、同僚で助けが必要な人のために奉仕出来ますように。奉仕の機会に気が付けるようお導き下さい。イエス様を見習うことが出来ますように。

イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

スタフォード・ノース

オクラホマ州 オクラホマシティ

## 今日のカ

2017年7月17日～7月23日

翻訳 伊藤若菜

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

7月18日 (火)

## 石膏の箱

聖書朗読 マタイ 26:6～13

まことに、あなたがたに告げます。世界中どこでも、この福音が宣べ伝えられる所なら、この人のした事も語られて、この人の記念となるでしょう。

マタイ 26:13

私の姪が高校生の時、旅行でスペインに行きました。その際、お土産に石膏の箱を主人にプレゼントしてくれました。姪が子どもの頃に聞いた説教で女性と石膏の壺の話がありました。それを彼女は、はるかかなたスペインへ行った時に思い出したのです。

なんと素晴らしい行動でしょうか。その説教を聞いてから暫く経っていたのに、覚えていたなんて本当に嬉しく思いました。説教の中に出てくる女性は石膏の壺に入れて取っておいた香油でイエス様に愛を示しました。そして、イエス様に従う私の姪も石膏の箱をお土産にして叔父への愛を示したのです。

私たちは日々の生活で、ふと誰かを思い起こすことがあると思います。そして思い起こすだけで、それ以上何もしないことが多いかもしれません。誰かを思い起こしても、今自分は疲れているからとか忙しいからという理由で何もしない時、私達は何か大切な機会を失っているのかもしれない。主に香油を注いだ女性は、その時彼女に与えられた機会を大切にしました。それは主の愛に応えるという機会です。私達も主の愛に応え、神と隣人とを愛し奉仕する機会が与えられています。勿論、物理的に隣人を助けることも出来ますし、霊的に励ますことも出来ると思います。長老や伝道者のような立場の人々も励ましが必要な時があります。主に香油を注いだ女性がしたように、誰かを助けたり励ましたりする機会を大切にしましょう。

讃美歌 391

祈り 万能の神よ。イエス様がご自身の死を持って示してくれた模範的行動に感謝します。私達も人々に奉仕できるようお助け下さい。

イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

ラニタ・ブランドリー・ボイド

ケンタッキー州 フォートトーマス

7月19日 (水)

## 預言通り

聖書朗読 マタイ 28:1～7

ですから急いで行って、お弟子たちにこのことを知らせなさい。イエスが死人の中からよみがえられたこと、そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれ、あなたがたは、そこで、お会いできるということです。では、これだけはお伝えしました。

マタイ 28:7

マリヤとマグダラのマリヤはイエス様が酷い扱いをされ、十字架にかけられたのを見ていました。受難の重苦しい時間に立会いました。愛するイエス様の受難を見ることは、マリヤたちにとってどんなにつらいことだったのでしょうか。神殿の幕は引き裂かれました。イエス様のお身体はお墓へと持って行かれました。安息日の後、マリヤたちはイエス様のお墓を見ることを強く希望しました。ですので、彼女たちは『週の始めの日の明け方』(28:1) お墓を見に行きました。

地震があり、お墓を閉じていた石はどけられ、その石に主の御使いが座っていたのです。番兵たちは怯え、死人のように真っ青になりました。マリヤとマグダラのマリヤは天使に言われたようにイエス様の復活を確認しました。そして、それを人々に伝えるに行きました。私達にもイエス様にお会い出来ることが確約されています。御使いも断言しています。

私達もマリヤとマグダラのマリヤのような熱意を持って、イエス様を探す(つまり、求める)べきではないでしょうか。私達も人々にイエス様の福音を宣べ伝えるべきです。そして何よりも私達にとって幸いなことは、いずれ私達も復活された救い主イエス様にお会い出来ることではないでしょうか。

讃美歌 324

祈り 親愛なる神様。マリヤとマグダラのマリヤのような熱意を持って、あなたの一子であるイエス様を求めることが出来るよう、助けて下さい。そしてイエス様の愛を人々に宣べ伝えることが出来ますように。あなたに従えますよう、お導き下さい。

イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

シャロン・フォースター

テネシー州 マキューエン

7月20日 (木)

## 私に従いなさい

聖書朗読 マルコ 1:12～20

そのとき、ペテロはイエスに答えて言った。「ご覧ください。私たちは、何もかも捨てて、あなたに従ってまいりました。私たちは何がいただけるでしょうか。」

マタイ 19:27

見知らぬ街で迷ったらどうしますか？ 私はGPS（人工衛星を使用した位置決定システム、カーナビなど）を使います。私は、何度か従姉妹夫妻が住んで居るアリゾナ州の町トゥーソンで冬の時期に過ごしたことがあります。とある夜、彼らの自宅でのディナーに招待されました。カーナビに住所を入力しました。表示された結果に従い運転していた所、今は閉鎖されている道へ導かれました。カーナビをとて頼りにしていたので、かなり動揺しました。私は馴染みがない街で迷ってしまったのです。

私たちは、絶対に迷わない方を知っています。それはイエス様です。イエス様は私たちを迷わせるようなことはなさいません。さらにイエス様に従うことにより、私たちに恵みまでも与えて下さいます。マタイ11:28では『すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたを休ませてあげます。』とされています。さらにヨハネ8:12では『イエスはまた彼らに語って言われた。「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。』』とされています。また、マタイ19:29ではイエス様に従うことにより『永遠のいのちを受け継ぐ』と書かれています。何と素晴らしい人生でしょうか。

イエス様は漁師であったシモンとシモンの兄弟アンデレに、網を置き一緒に来るように言いました。漁師達はすぐに網を捨て、イエス様に従い共に行きました。私たちも、イエス様と共に歩んで参りましょう。

讃美歌 365

祈り 天なる父。漁師達のように嫌がることなくイエス様に従う心を持たせて下さい。私があなたに従えるようお導き下さい。

イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

キャサリン・クナイス  
オレゴン州 サールム

7月21日 (金)

## 癒しを覚える

聖書朗読 マルコ 1:40～45

イエスは深くあわれみ、手を伸ばして、彼にさわって言われた。「わたしの心だ。きよくなれ。」

マルコ 1:41

聖書の時代、ツァラアト（訳注：重い皮膚病のこと。新改訳聖書第二版では「らい病」と訳されましたが、第三版ではより正確な訳としてツァラアトと訳されています）は、自分が犯した罪に起因する神からの呪いが原因だと考えられていました。すぐに死に至ることはありませんが、何年もの間苦しめられる病でした。神経にダメージを与え、細胞組織の機能を悪化させました。そのことにより、身体を変形させ、手足をねじれさせ、指が曲がったりする影響がありました。治療方法はなかったのです。ツァラアトの患者は世間から隔離されていました。家族、友達からも離されました。ツァラアトの患者へ触れた者は汚れた者と考えられていたのです。

私たちはこの男性患者がどれほど長い間苦しんでいたのか、また最後に人から触れられて温もりを感じたのがいつなのかは分かりません。しかし、イエス様はあわれみを持って手を伸ばし、その患者に触れました。手を伸ばし触れた行為だけを考えれば簡単なことです。しかし、その行動により、イエス様はこの男性患者に対し神の愛と平安を与えて下さったのです。そして、彼は癒されました。

神様は私たちが様々な方法で癒して下さいます。誰かが病気の時、嘆いている時、落ち込んでいる時、孤独を感じている時、脅えている時、霊的に混乱している時、自分の味方など誰もしてくれないのではないかと思っている時などです。周りにその様な状況の人が居る時は、私たちも御言葉を分かち合うことにより、助け合うことが出来るのではないのでしょうか？

讃美歌 312

祈り 天におられますお父様。様々な事情により傷ついてもあなたが癒して下さい。ことを思い起こさせて下さい。そして、それを人々と分かち合うことが出来ますように。助けを必要としている人たちに気が付き、あなたの恵みを伝えることが出来ますように。

イエス様の御名によりお祈り致します。アーメン。

クリスティーン・アダムス  
ニューメキシコ州 ホップス

7月22日(土)

## 毎 日 , 共 に

聖書朗読 マルコ 2:18~28

また言われた。「安息日は人間のために設けられたのです。人間が安息日のために造られたわけではありません。人の子は安息日にも主です。」 マルコ 2:27~28

礼拝のために集まった時、私は「主の日」を祝う祈りを聞くのが大好きです。人々はよく日曜は「クリスチャンにとっての安息日だ」と言って日曜日を大切にしますが、私も日曜日は大切だと思います。

しかし、本日の聖書朗読の箇所を注意深く読んでみましょう。「イエスは安息日の時だけ主です」とは書いてありません。そうではなく、28節にあるように『人の子は安息日にも主です』と書かれています。新約聖書で「主の日」と言う表現が使われている箇所は黙示録1:10だけなのですが、ここでの「主の日」は、主が復活された日という意味であり、日曜日という曜日に強調点がある訳ではありません。私が申し上げたいことは、確かに日曜は特別な日ですが、日曜日だけがイエス様が私たちの主になるのではない、ということです。そうではなく、毎日イエス様は私たちの主でおられます。そういった意味では、毎日が主イエスの日とも言えるのです。今日も明日も神様は共に居て下います。一週間の決められた日だけではなく、七日間毎日私たちのことを見て居て下さるのです。そのことを常に意識しましょう。

今日という日は神様が造られた  
喜んで感謝しよう！

讃美歌 23

祈り 父よ。今日という日を与えて下さりありがとうございます。聖霊のお導きとあなたの御力により、今日一日を過ごすことが出来ますように。  
イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

デール・ジェンキンス  
テネシー州 スプリングヒル

7月23日(日)

## 赦 され ない 罪

聖書朗読 マルコ 3:20~30

また、家が内輪もめをしたら、家は立ち行きません。 マルコ 3:25

エイブラハム・リンカーンが「内輪もめ」について話したことがありました。しかしリンカーンより前に、イエス様もそのことについて話されています。その時、イエス様はサタンの方によって奇跡を行ったと非難されていました。イエス様はその非難を無視したりせず、しっかりと受け止め、サタンが同じ仲間であるサタンを「追い出す」ことがどれだけ愚かなことであるか指摘されました。自分の仲間を追い出すようなことは、自身の身を滅ぼすことになり、サタンもそんなことはしないはずですから、イエス様とサタンを結び付けるのは間違っていると指摘なさったのです。

イエス様はさらに『しかし、聖霊をけがす者はだれでも、永遠に赦されず、とこしえの罪に定められます。』(29節)ともおっしゃいました。これはハッとするような御教えです。私たちも赦されないような罪を犯してしまったことはないか、心配になってしまいます。

イエス様がおっしゃった『聖霊をけがす』ということの意味は、簡単に言うと、神様の業(本日の聖書箇所の場合は、イエス様が悪霊を追い出されたという業)を見て「これは神の業ではない」と言って神の働きを否定することです。このような神の働きの否定を、本日の聖書箇所では法学者たちはしてしまいました。なぜ神の働きの否定は「赦されないこと」なのでしょう? それは、「赦し」が神の働きだからです。もし神の働きを否定して信じないのなら、神の働きである「赦し」も否定することになってしまいます。神の働きを否定して、どうして神の働きである「赦し」を得ることが出来ましょうか。神の働きの否定は、「赦し」という恵みを自分自身で遠ざけてしまうことになるのです。

同様に、もし私が聖書を神の言葉ではないと思うなら、私たちは希望や赦しを見出すことは出来なくなってしまいます。聖書は神の働きにより書かれた、神の言葉だからです(第二ペテロ 1:21)。しかし、もし私が神とその御言葉を信じるのなら、私は聖霊をけがすことはありません。私は本物の救い主にお従いしていることになるのです。

讃美歌 162

祈り 親愛なる神様。あなたの一人子であるイエス様を送って下さりありがとうございます。罪に対する赦しがあなただから与えられたことを、聖書を通し宣べ伝えることが出来るようお導き下さい。

イエス様の御名により、お祈り致します。アーメン。

アンドリュー・フィリップス  
テネシー州 コロンビア